

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）  
分担研究報告書

高齢者における口腔フローラの唾液を使用した簡便な鑑別法の開発

研究分担者 西原 達次（九州歯科大学感染分子生物学分野）  
共同研究者 沖永 敏則（九州歯科大学感染分子生物学分野）  
共同研究者 有吉 渉（九州歯科大学感染分子生物学分野）  
主任研究者 柿木 保明（九州歯科大学口腔保健学科口腔機能支援学講座  
同 歯学科摂食機能リハビリテーション学分野）

研究要旨

感染防御機能の一端を担う口腔内常在菌の生態系は、バイオフィルムの様相を呈している。口腔内の菌、歯肉、舌ならびに唾液中には多種多様な細菌が存在しているが、高齢者の場合には、加齢とともに解剖学的、生理学的、微生物学的においてさらに複雑な細菌叢からなるバイオフィルムが形成されている。今回の研究事業のテーマである唾液に焦点を絞ると、唾液中には食物残渣をはじめとする有機成分が含まれており、常在菌にとって豊かな栄養供給源となっている。

現在の高齢者社会のなかで、要介護高齢者の誤嚥性肺炎による死亡率の増加は、社会的な問題となっている。この予防に口腔ケアが有効であるということが広く認知されるようになってきたなかで、我々の研究グループをはじめ、我が国の口腔細菌の研究グループから、口腔細菌のなかでも嫌気性菌が誤嚥性肺炎の主たる原因菌であることが報告され、その対策として口腔内フローラの菌叢解析の重要性が指摘されている。予防として行われる口腔ケアが有効か否かを判定するのに、口腔内細菌数を指標とするという報告はされているが、菌数を簡便かつ正確に測定する方法は見出されていない。とくに、今回の研究事業の主たるテーマである唾液を用いた調査研究報告は見られない。

このようなことから、我々は、高齢者の誤嚥性肺炎に対するリスク判断を新たな細菌学的検査を用いて行うことを目指し、赤外分光法を利用してグラム陽性菌とグラム陰性菌の比率を識別する機器の開発に着手した。本事業における研究で開発した機器で、グラム陽性菌とグラム陰性菌を識別可能であることが分かり、さらに、口腔内細菌叢の解析にも有効であるということを示唆する実験結果が得られた。

A. 研究の目的

口腔は、摂食機能という点では、きわめて重要な役割を果たしている。そのなかで唾液が摂食機能と密接に関わっているということは言うまでもない。日常、口から食物を摂食することで、唾液の分泌とともに自浄作用が働く。しかし、高齢者では唾液の分泌が低下することにより、摂食および嚥下機能をはじめとする様々な機能が低下することが知られている。高齢者に多い誤嚥性肺炎の原因菌のトップに歯周病細菌などをはじめとするグラム陰性菌が挙げられ、口腔ケアの効果を、これらの細菌を指標として判定しようという試みもなされるようになってきた。さらに、このようなことを調べるうえで、測定機器として正確性だけではなく簡便性が求められる。

我々の研究グループは、これまでの研究で、グラム陰性嫌気性菌の菌体表層に特有の分子をターゲットとしてモノクローナル抗体を作成し、抗原抗体反応で検出する機器の開発を進めてきた。しかし、臨床的に活用するということができない問題を残している。

そこで、本研究事業では、赤外分光法を利用し、IR スペクトル測定を行い、主成分分析によって解析する方法を試みた。今回の研究で、唾液サンプル中のグラム陽性菌とグラム陰性菌を識別することが可能であることを見出したので、唾液中の細菌叢の解析に応用可能か否を検証した。

B. 研究対象および方法

<唾液の IR スペクトル解析>

若年者(45 歳未満)10 人と高齢者(45 歳以上)10 人から唾液サンプルを採取し、IR スペクトル測定を行い、主成分分析をおこなった。まず被験者に、水道水にて 1 分間の含漱を依頼し、その後、5 分間無刺激下で放置した。唾液線を刺激しないように注意して、生理食塩水 15 ml にて含漱してもらい、含漱液を 50 ml チューブにて回収した。回収液 1 ml を 10 分遠心分離して、上清を取り除き、50  $\mu$ l の精製水に沈殿物を溶解した。それを CaF<sub>2</sub> 板上で乾燥させ測定を行った。

C. 研究結果

IR スペクトルを図 1 に示す。若年者と高齢者の IR

スペクトルを検討し、 $1000\sim 2000\text{ cm}^{-1}$  付近に着目した。次に IR スペクトルの PCA(主成分分析) スコアローディングを示す(図 2)。 $1700\sim 1600\text{ cm}^{-1}$  および  $1100\sim 1000\text{ cm}^{-1}$  付近のスペクトルが被験者の唾液サンプルを判定するのに有効であることが示唆された。以上から、唾液をサンプルとした場合でも、今回開発した機器が有効に機能することが示唆された。そこで、次に代表的なグラム陰性菌である *Porphyromonas gingivalis* と代表的な口腔内常在菌でかつグラム陽性菌の *Streptococcus sanguinis* をそれぞれ混合し、混合比に応じて IR スペクトル測定値がどのように変化するかを調べた。IR スペクトルの結果を示す(図 3)。さらに PCA スコアローディングを示す(図 4)。グラム陽性ならびにグラム陰性細菌の比較においても、 $1700\sim 1600\text{ cm}^{-1}$  および  $1100\sim 1000\text{ cm}^{-1}$  付近のスペクトルにて分類できた。

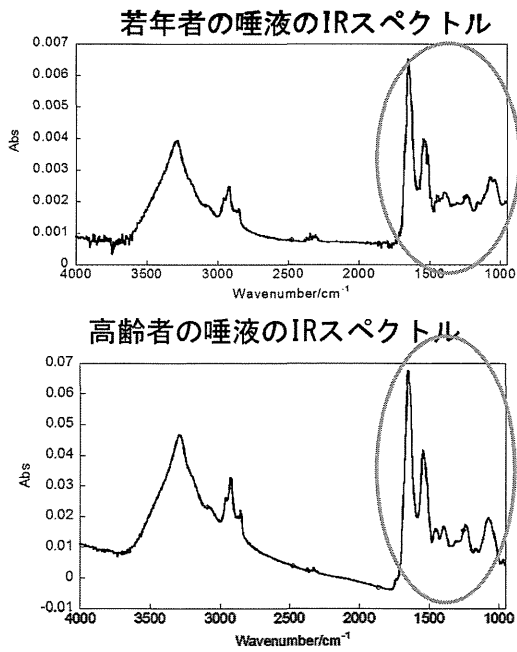


図 1 唾液の IR スペクトル

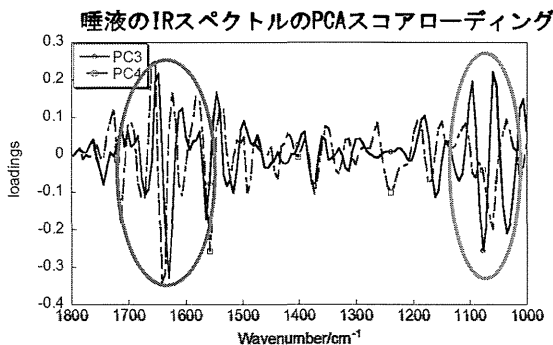


図 2 唾液の IR スペクトルの PCA スコアローディング

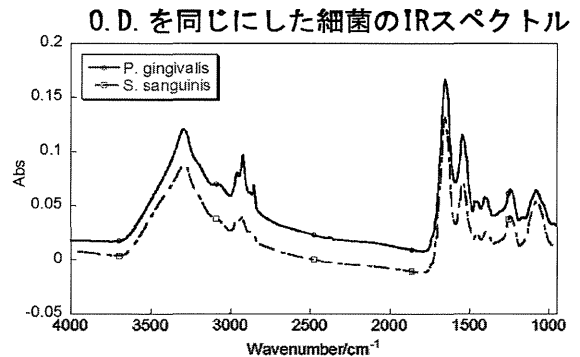


図 3 *P. gingivalis* と *S. sanguinis* の IR スペクトル

このことから、PCA によってグラム陽性および陰性菌の重量比の分類が可能であることが示唆された。

次に、グラム陰性菌 *P. gingivalis* のみを若年者唾液サンプルに混合させ IR スペクトル測定を行い、PCA により解析した。細菌と唾液の IR スペクトル測定結果を(図 4)に示す。さらに、それを PCA スコアローディングした結果を(図 5)に示しているが、同様に  $1700\sim 1600\text{ cm}^{-1}$  および  $1100\sim 1000\text{ cm}^{-1}$  付近のスペクトルにて分類できると考えられる。以上の結果から、若年者と高齢者の分類は、唾液を用いて IR スペクトル測定で識別可能であることが示唆された。

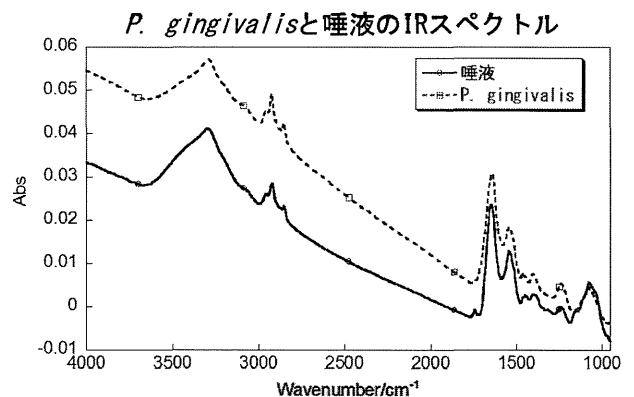


図 4 唾液と *P. gingivalis* の IR スペクトル

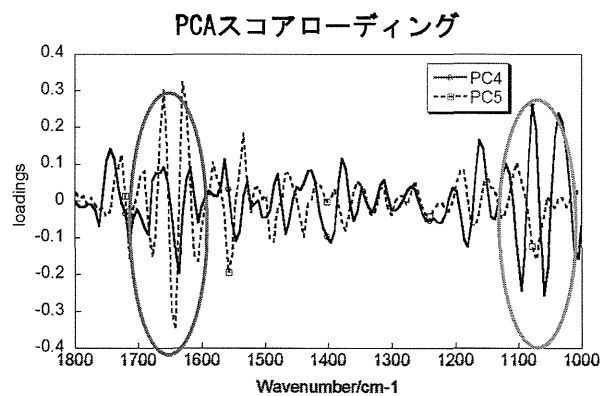


図 5 唾液と *P. gingivalis* の混合における IR スペクトルの PCA スコアローディング

#### D. 考察

口腔内の唾液中の細菌は、歯面に付着するデンタルプラークと舌苔に存在する細菌などが混合した状態で浮遊している。さらに、デンタルプラークがバイオフィルムの様相を呈していることから、唾液中の細菌は凝集した状態で存在している。高齢者の場合、さらに寝たきりなどの通院不可能な高齢者の場合、無歯顎、義歯装着、唾液分泌不全など、複雑な口腔環境にあることから、口腔ケアも歯科医師や歯科衛生士といった歯科医療スタッフによる専門的な口腔ケアが求められる。

しかしながら、口腔内所見だけでは、口腔ケアの効果を判定するのが難しい。そのようななかで、今回の研究で、唾液から口腔内細菌叢を評価していく予定である。

#### E. 結論

今回の研究で、唾液中の口腔内細菌叢を IR スペクトル解析という新たな手法で検討した。その結果、唾液中の細菌をグラム陽性菌と陰性菌との識別できることが明らかとなり、IR スペクトル解析により、高齢者特有の口臭など様々な口腔内症状の原因となるグラム陰性嫌気性菌の検出が可能となることが明らかとなった。この鑑別法を用いることで、口腔ケア後の口腔フローラの状態を簡便に測定することが、高齢者の口腔内環境を良好に保ち、健康維持あるいは健康増進につながるものと考えている。

ことで得られる情報量が多い。

今回の IR スペクトル測定におけるリファレンス菌として、グラム陰性菌 *P. gingivalis* と口腔内常在菌であるグラム陽性菌 *S. sanguinis* を実験に用いた。このなかで、*S. sanguinis* はデンタルプラーク中に最も多く存在する細菌である。(図 1) で示したように、IR スペクトル測定で、両菌種を明確に識別することができた。さらに、若年者と高齢者の唾液サンプルを用いた解析実験では、これまでの実験で認められた分析値と同じ傾向が認められた。これらのことから、今回、我々が分析に用いた IR スペクトル測定は、唾液中の細菌の分析に応用可能であることが示唆された。今後、被験者数を多くして、詳細な検討を加えて

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）  
分担研究報告書

服薬数と唾液関連因子との関係

研究分担者 岸本 悦央（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野）  
研究代表者 柿木 保明（九州歯科大学口腔保健学科口腔機能支援学講座  
同 歯学科摂食機能リハビリテーション学分野）

研究要旨

薬剤は口腔乾燥症および唾液分泌低下症へ影響することが知られているが、個々の薬剤の副作用発現頻度には大きな差が存在する。服薬数のみでの検討だけでよいかどうか疑問が生じた。

外来患者 55 名に関して検討した。薬剤の口渇発現頻度に関して、添付文書での副作用発現頻度分類を記載なし、頻度不明、0.1%未満、0.1～5.0%未満、5.0%以上の五つに分類した。さらに服薬数、口渇発現が副作用として記載された薬剤を調べた。

服薬数、口渇記載薬数は年齢とともに増加したが、他では差を認めなかった。服薬数では 3～4 剤が最も多かった。服薬数別服薬得点および服用薬剤数別口渇記載薬数は、服薬数の増加とともに増加した。

薬剤数と唾液関連因子との関連性も明瞭には示せなかった。年齢別唾液量、湿潤度及びワッテ法では明瞭な傾向はみられなかった。年齢別では舌水分量、頬水分量は年齢の増加とともに減少がみられた。服薬数と唾液量、口渇発現頻度との関連性も明らかではなかった。

A. 研究の目的

口腔の乾燥は患者の QOL を阻害する。薬剤は口腔乾燥症および唾液分泌低下症へ影響することが知られ、服薬数と唾液分泌の減少の間の関連性<sup>1)</sup>や、高齢者における服薬数と副作用発現頻度との間に正の相関がある<sup>2)</sup>と報告されている。しかし、個々の薬剤の副作用発現頻度には大きな差が存在するので、服薬数のみでの検討だけでよいかどうか疑問が生じた。そこで本研究では、唾液関連因子への影響について、薬剤の副作用発現頻度も加味することができないかどうか検討を加えた。

B. 研究対象および方法

調査対象人数は 60 歳以上の自分自身で歩行できる外来患者で、記載不備のものを除いた 55 名であった。薬剤の副作用での口渇発現頻度を、添付文書での副作用発現頻度表記で利用されることの多い分類（記載なし、頻度不明、0.1%未満、0.1～5.0%未満、5.0%以上）に分類した。服薬数を調べ、そのうち口渇発現が副作用として記載されている薬剤を調べた。口渇記載薬剤数、また便宜的に発現頻度分類それぞれに重み付けとして、先の分類順に 0、0.5、1、2、3 を割り当てた。

唾液湿潤度検査紙キソウエット（KISO サイエンス（株））、口腔水分計（（株）ライフ）、ワッテ法（重量法）に関して検討した。解析は JMP9（SAS Institute Japan（株））を用いた。薬の副作用調査は日本医薬品集 2011（（株）じほう）を主に用い、薬剤の未記載分についてはインターネット上のイーファーマを利用した。

C. 研究結果

年齢別人数、服薬数、服薬得点、得点 2 以上の薬剤数、口渇記載薬数は図 1 に示した。服薬数、口渇記載薬数は年齢とともに増加したが、他で差はみられなかった。参考までに男女別の結果も示した。服薬数では 3～4 剤が最も多かった。服薬数別服薬得点および服用薬剤数別口渇記載薬数は服薬数の増加とともに増加した（図 2）。

薬剤数と唾液関連因子との関連性も明瞭には示せなかった（図 3）。年齢別唾液量、湿潤度及びワッテ法では明瞭な傾向はみられなかった（図 4）。年齢別では舌水分量、頬水分量は年齢の増加とともに減少がみられた（図 5）。服薬数と唾液量、口渇発現頻度との関連性も明らかではなかった。

D. 考察

増齢に伴って服用薬剤数および口渇記載薬剤数は増加傾向にあった。服薬数と服薬得点、口渇記載薬剤数に正の相関がみられた。

今回の分析では唾液関連因子に関しては服薬数との関連性は明瞭ではなかった。薬剤の口渇発現頻度に重み付けの工夫次第で関連性が見いだされる可能性は否定できないが、外来患者では健康な人が多く結果を示すことはできなかった。副作用発現頻度と各薬剤による口腔乾燥重症度との関連性、および服薬得点で低いポイントを与えた頻度不明群は発現頻度の高いものが含まれている可能性が高く、服用状態も含め今後の検討課題である。

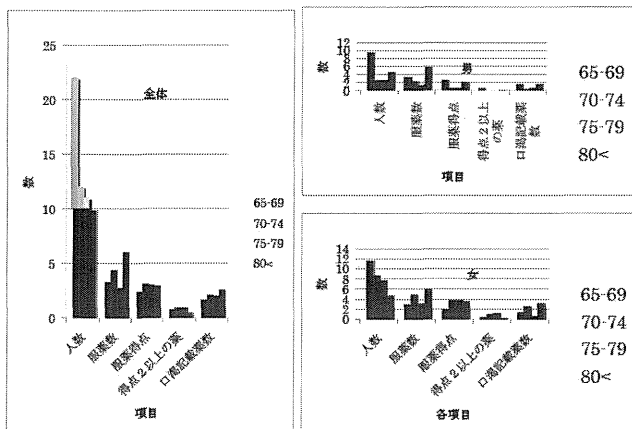


図1 年齢階層別一人当たりの服薬数、服薬得点、服薬得点2以上の薬、口嚢記載薬剤  
口嚢記載頻度別重み付 (0:記載なし, 0.5:頻度不明, 1:0.1%未満, 2:0.1-5%未満, 3:5%以上)

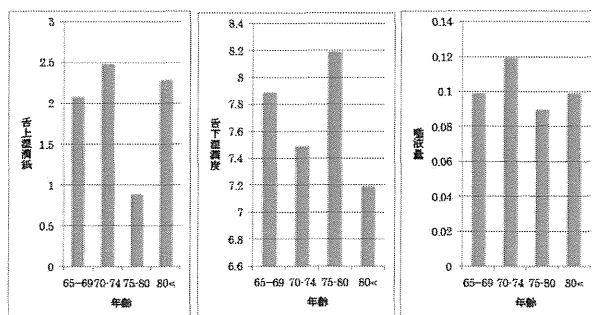


図4 年齢別舌上湿潤度と年齢別舌下湿潤度、年齢別唾液量 (ワッテ法)

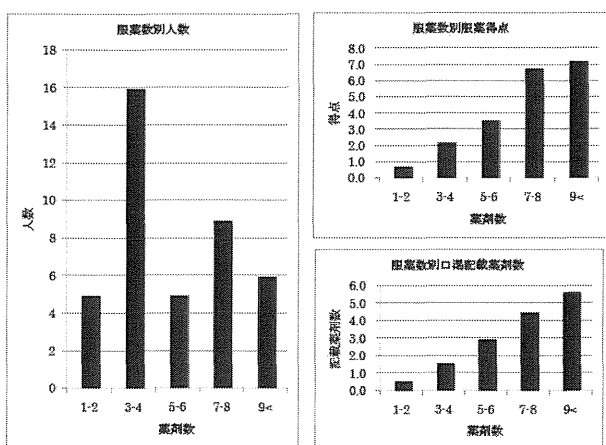


図2 服薬数別人数、服薬得点、口嚢記載薬剤数

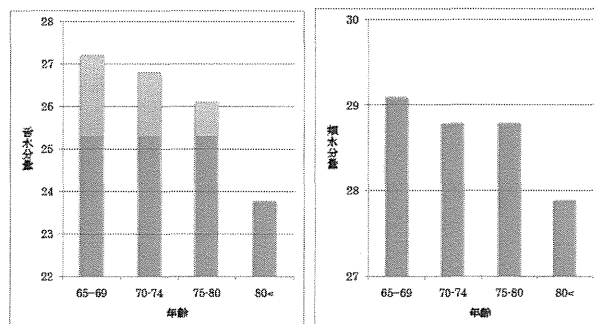


図5 年齢別水分量 (部位別)

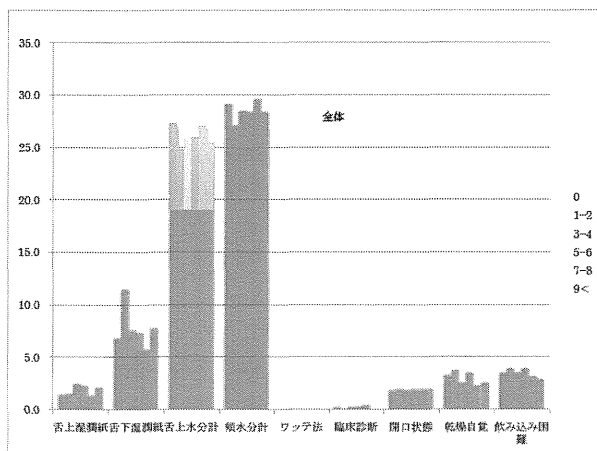


図3 薬剤数と唾液関連因子

### E. 参考文献

- 1) Narhi TO, Meurman JH, Ainamo A, et al. Association between salivary flow rate and the use of systemic medication among 76-, 81-, and 86-year-old inhabitants in Helsinki, Finland. J Dent Res 1992; 71:1875-1880.
- 2) 鳥羽研二 他 4. 薬剤起因性疾患 日老医誌 1999; 36: 181-185

資 料

## 施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	【名義変数】Q3性別		
	男性	女性	無回答
15 (100.0)	4 (26.7)	10 (66.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q4現在の状態 (生存/死亡)		
	生存	死亡	無回答
15 (100.0)	14 (93.3)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q5現在の状態					
	自立	要支援	要介護	入院中	その他	無回答
15 (100.0)	12 (80.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	【名義変数】Q5-2 H22年度調査時と現在状況との変化		
	なし	あり	無回答
15 (100.0)	11 (73.3)	1 (6.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q9認知症の有無		
	あり	なし	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	14 (93.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度						
	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度	
	不明	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	14 (93.3)

合計 人(%)	【順序変数】Q11心筋梗塞の既往		
	既往あり	既往なし	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	13 (86.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q12脳血管疾患の既往			
	既往ありで、 後遺症あり	既往ありで、 後遺症なし	既往なし	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	12 (80.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	【名義変数】Q13喘息などの呼吸器疾患の既往		
	あり	なし	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	12 (80.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無						
	高血圧症	糖尿病	うつ病	統合失調症	心不全	狭心症既往あり	パーキンソン病
15 (100.0)	6 (40.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無				
	骨粗鬆症	緑内障	白内障	その他	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)	8 (53.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-1過去1年以内の肺炎の有無		
	あり	なし	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	14 (93.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-2肺炎による入院の有無		
	あり	なし	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	10 (66.7)	5 (33.3)

合計 人(%)	【名義変数】Q16服薬状況		
	あり	なし	無回答
15 (100.0)	11 (73.3)	4 (26.7)	0 (0.0)

## 施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	【順序変数】Q17就寝中の開口			
	基本的に開いている	基本的に閉じている	わからない	無回答
15 (100.0)	3 (20.0)	8 (53.3)	3 (20.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q18-1喫煙状況		
	していない	している	無回答
15 (100.0)	13 (86.7)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	MNA-A食事量の変化				
	著しい食事量の変化	中等度の食事量の減少	食事量の減少なし	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	11 (73.3)	1 (6.7)	2 (13.3)

合計 人(%)	MNA-B体重の変化				
	3kg以上の減少	わからない	1~3kgの減少	体重減少なし	非該当
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	11 (73.3)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-C自力歩行の程度				
	寝たきりまたは車椅子を常時使用	ベッドや車椅子を離れられるが歩いて外出はでき	自由に歩いて外出できる	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (86.7)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	MNA-D精神的ストレスや急性疾患の経験			
	はい	いいえ	非該当	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	11 (73.3)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	MNA-E神経・精神的問題の有無				
	強度認知症またはうつ状態	中程度の認知症	精神問題なし	非該当	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	12 (80.0)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	MNA-F BMI					
	BMIが19未満	BMIが19以上、21未満	BMIが21以上、23未満	BMIが23以上	非該当	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	2 (13.3)	4 (26.7)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	MNA-G自立した生活			
	はい	いいえ	非該当	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-H 1日に3種類以上の処方薬を服用			
	はい	いいえ	非該当	無回答
15 (100.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-I押して痛いところ、皮膚潰瘍がある			
	はい	いいえ	非該当	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-J 1日の食事回数				
	1回	2回	3回	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-Kたんぱく質の摂取				
	はい、0~1つ	はい、2つ	はい、3つ	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-L果物・野菜の摂取			
	いいえ	はい	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	MNA-M 1日の水分量				
	コップ3杯未満	3杯以上5杯未満	5杯以上	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-N 1日の食事の状況				
	介護なしでは食事不可能	多少困難ではあるが自力で食事可能	問題なく自力で食事可能	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-O 栄養状態の自己評価				
	自分は低栄養だと思う	わからない	問題ないと思う	非該当	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-P 同年齢の人と比べての自分の健康状態				
	良くない	わからない	同じ	良い	非該当 無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0) 12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-Q 上腕の中央の周囲長				
	21cm未満	21cm以上、22cm未満	22cm以上	非該当	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	MNA-R ふくらはぎの周長			
	31cm未満	31cm以上	非該当	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	12 (80.0)

合計 人(%)	【順序変数】MNA 低栄養状態指標スコア			
	低栄養のおそれあり	低栄養	非該当	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (86.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q21 咬合接触:左側小臼歯部			
	あり	なし	診査不可能	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	5 (33.3)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q22 咬合接触:左側大臼歯部			
	あり	なし	診査不可能	無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q23 咬合接触:右側小臼歯部			
	あり	なし	診査不可能	無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q24 咬合接触:右側大臼歯部			
	あり	なし	診査不可能	無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	6 (40.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q25 咬合接触:前歯部			
	あり	なし	診査不可能	無回答
15 (100.0)	10 (6.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q26 動揺度:上顎左側臼歯部				
	0度	I度	II度	III度	診査不可能 無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3) 3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q27 動揺度:上顎前歯部				
	0度	I度	II度	III度	診査不可能 無回答
15 (100.0)	5 (33.3)	6 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7) 3 (20.0)

施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	【順序変数】Q28 動揺度:上顎右側臼歯部					
	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
15 (100.0)	4 (26.7)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (26.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q29 動揺度:下顎右側臼歯部					
	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q30 動揺度:下顎前歯部					
	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	5 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q31 動揺度:下顎左側臼歯部					
	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
15 (100.0)	5 (33.3)	4 (26.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q32 口腔清掃状態					
	プラークが全くない	探針でプラークが認められる	少量~中程度のプラークが認められる	多量のプラークが付着している	無歯顎	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	9 (60.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q33 口腔ケア支援の必要性		
	いいえ	はい	無回答
15 (100.0)	13 (86.7)	0 (0.0)	2 (13.3)

合計 人(%)	【順序変数】Q34-1 上顎:義歯の必要性			
	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q34-2 上顎:義歯の装着状況				
	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	4 (26.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q35-1 下顎:義歯の必要性			
	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	5 (33.3)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q35-2 下顎:義歯の装着状況				
	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
15 (100.0)	7 (46.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	4 (26.7)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q36-1 粘膜の保湿状態の測定時間		
	午前	午後	無回答
15 (100.0)	8 (53.3)	6 (40.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q36-2 最終水分摂取時間		
	午前	午後	無回答
15 (100.0)	11 (73.3)	3 (20.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q40 口腔乾燥の臨床診断				
	0度(正常)	1度(軽度)	2度(中程度)	3度(重度)	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	9 (60.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q42 鼻呼吸		
	基本的にしている	基本的にしていない	無回答
15 (100.0)	13 (86.7)	1 (6.7)	1 (6.7)



## 施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	【名義変数】Q43 口呼吸		
	基本的に行っている	基本的に行っていない	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	13 (86.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q44 日常生活での開口状況		
	基本的に開いている	基本的に閉じている	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	13 (86.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q45 口が乾く感じの有無				
	いつも	ときどき	あまりない	全くない	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	11 (73.3)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q46 飲み込みにくい感じの有無			
	いつも	ときどき	あまりない	全くない
15 (100.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	8 (53.3)	4 (26.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q47 経口摂取			
	全て経口摂取	非経口摂取	一部経口摂	無回答
15 (100.0)	14 (93.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q48 主食の食内容				
	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
15 (100.0)	13 (86.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q49 副菜の食内容				
	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
15 (100.0)	13 (86.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q50 非経口摂取の手段				
	経口摂取のみ	PEG(胃ろう)	NG(経鼻経管栄養)	IVH(静脈内栄養)	無回答
15 (100.0)	12 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q52 口腔清掃で使用する道具						
	歯ブラシ	歯間ブラシ	スポンジブラ	歯磨き剤	洗口剤	保湿剤	その他
15 (100.0)	13 (86.7)	6 (40.0)	0 (0.0)	7 (46.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q53 口腔清掃の頻度				
	日単位	週単位	行っていない	わからない	無回答
15 (100.0)	14 (93.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q54 口腔清掃を行なっているタイミング					
	起床後から朝食までの間	朝食後	昼食後	夕食後	おやつ時	無回答
15 (100.0)	2 (13.3)	11 (73.3)	7 (46.7)	12 (80.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q55 口腔機能向上に関する訓練の実施状況			
	はい	ときどき	いいえ	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	11 (73.3)	2 (13.3)

合計 人(%)	【名義変数】Q55-1 行なっている口腔機能向上に関する訓練				
	唾液腺マッサージ	構音訓練	口、舌、顎などの体操	その他	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (80.0)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-1 食べ物の種類や量を控える					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	4 (26.7)	2 (13.3)	7 (46.7)	1 (6.7)

## 施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-2 食べ物をかみ切ったり、かんだりしにくい					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	4 (26.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	3 (20.0)	3 (20.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-3 食べ物や飲み物を楽に飲み込めない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	11 (73.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-4 思いどおりにしゃべれない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	9 (60.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-5 楽に食べられない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	8 (53.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-6 人との関わりを控える					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	11 (73.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-7 口の中の見え目について、不満に思う					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	6 (40.0)	5 (33.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-8 痛みや不快のために薬を使う					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	1 (6.7)	8 (53.3)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-9 口の中の調子の悪さが気になる					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	3 (20.0)	2 (13.3)	6 (40.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-10 口の中の調子が悪いせいで人目を気にする					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	3 (20.0)	10 (66.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-11 口の中の調子が悪いせいで人前で食べられない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	2 (13.3)	4 (4.0)	7 (46.7)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-12 口の中で熱いもの、冷たい物、甘いものがしみる					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	1 (6.7)	5 (33.3)	6 (40.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 1 過去1ヶ月間の健康状態						
	最も良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない	全然良くない	無回答
15 (100.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	10 (66.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 2 過去1ヶ月間に体をを使う日常活動の妨げ					
	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	体を使う日常活動ができなかった	無回答
15 (100.0)	5 (33.3)	4 (4.0)	4 (4.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 3 過去1ヶ月間のいつもの仕事の妨げ					
	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	いつもの仕事ができなかった	無回答
15 (100.0)	4 (4.0)	8 (53.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)

施設B 外来患者調査結果 対象:15人

合計人(%)	【順序変数】SF-8 4 過去1ヶ月間の体の痛み	全くなかった	かすかな痛み	軽い痛み	中くらいの痛み	強い痛み	非常に激しい痛み	無回答
15 (100.0)	3 (20.0)	2 (13.3)	7 (46.7)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	

合計人(%)	【順序変数】SF-8 5 過去1ヶ月間の元気さ	非常に元気があった	かなり元気があった	少し元気があった	わずかに元気があった	全然元気がなかった	無回答
15 (100.0)	3 (20.0)	5 (33.3)	0 (0.0)	5 (33.3)	1 (6.7)	1 (6.7)	

合計人(%)	【順序変数】SF-8 6 過去1ヶ月間に家族や友人との付き合いの妨げ	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	つきあいができなかった	無回答
15 (100.0)	10 (66.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	

合計人(%)	【順序変数】SF-8 7 過去1ヶ月間の心理的な問題	全然悩まされなかった	わずかに悩まされた	少し悩まされた	かなり悩まされた	非常に悩まされた	無回答
15 (100.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	4 (26.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	

合計人(%)	【順序変数】SF-8 8 過去1ヶ月間に日常行う活動の妨げ	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	日常行う活動ができなかった	無回答
15 (100.0)	9 (60.0)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	

年齢	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	14	1	73.4	73.5	4.9	66.0	83.0

死亡年齢	有効数	欠損値
	0	15

体重	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	14	1	51.9	48.5	10.9	37.0	70.0

身長	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	14	1	152.6	151.5	7.9	140.0	168.0

血清アルブミン値	有効数	欠損値
	0	15

1日あたりの平均喫煙本数	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	2	13	20.0	20.0	28.3	0.0	40.0

喫煙期間(年)	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	2	13	15.0	15.0	21.2	0.0	30.0

上顎歯数	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	12	3	6.6	5.5	3.9	1.0	14.0

下顎歯数	有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
	12	3	8.3	6.0	3.6	4.0	14.0

施設B 外来患者調査結果 対象:15人

唾液湿度検査:舌上10秒法							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	3.7	3.0	2.8	0.5	9.0	

唾液湿度検査:舌下10秒法							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	6.5	5.5	3.4	2.0	12.0	

口腔水分計:舌上							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	28.3	28.4	2.9	21.7	32.1	

口腔水分計:頬粘膜							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	29.1	29.7	3.1	19.3	32.3	

ワッテ法							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
13	2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.7	

反復唾液嚥下テスト:回数							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	4.4	4.0	1.5	2.0	7.0	

反復唾液嚥下テスト:3回までの積算時間							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
10	5	17.5	14.5	8.2	10.0	30.0	

一日の水分量							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	1017.9	950.0	534.1	500.0	2000.0	

口腔清掃の頻度:日単位(合算)							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
14	1	2.3	2.5	0.8	1.0	3.0	

MNA-合計スクリーニングポイント							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
11	4	12.4	13.0	1.7	8.0	14.0	

MNA-評価値小計							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
3	12	11.7	12.0	2.0	9.5	13.5	

MNA-総合評価値							
有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	
3	12	20.0	18.0	3.9	17.5	24.5	

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【名義変数】Q3性別			
13 (100.0)	男性	女性	無回答	
	3 (23.1)	10 (76.9)	0 (0.0)	

合計 人(%)	【名義変数】Q4現在の状態(生存/死亡)		
13 (100.0)	生存	死亡	無回答
	12 (92.3)	1 (7.7)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q5現在の状態					
13 (100.0)	自立	要支援	要介護	入院中	その他	無回答
	11 (84.6)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q5-2 H22年度調査時と現在状況との変化		
13 (100.0)	なし	あり	無回答
	10 (76.9)	1 (7.7)	2 (15.4)

合計 人(%)	【名義変数】Q9認知症の有無		
13 (100.0)	あり	なし	無回答
	12 (92.3)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度					
13 (100.0)	I	II a	II b	III a	III b	IV
	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度	
13 (100.0)	不明	無回答
	0 (0.0)	13 (100.0)

合計 人(%)	【順序変数】Q11心筋梗塞の既往		
13 (100.0)	既往あり	既往なし	無回答
	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)

合計 人(%)	【順序変数】Q12脳血管疾患の既往			
13 (100.0)	既往ありで、後遺症あり	既往ありで、後遺症なし	既往なし	無回答
	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q13喘息などの呼吸器疾患の既往		
13 (100.0)	あり	なし	無回答
	0 (0.0)	12 (92.3)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無					
13 (100.0)	高血圧症	糖尿病	うつ病	統合失調症	心不全	狭心症既往あり
	6 (46.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無			
13 (100.0)	骨粗鬆症	緑内障	白内障	その他
	1 (7.7)	0 (0.0)	5 (38.5)	8 (61.5)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-1過去1年以内の肺炎の有無		
13 (100.0)	あり	なし	無回答
	0 (0.0)	12 (92.3)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-2肺炎による入院の有無		
13 (100.0)	あり	なし	無回答
	0 (0.0)	12 (92.3)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q16服薬状況		
13 (100.0)	あり	なし	無回答
	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【順序変数】Q17就寝中の開口			
13 (100.0)	基本的に開いている	基本的に閉じている	わからない	無回答
	0 (0.0)	9 (69.2)	3 (23.1)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q18-1喫煙状況		
13 (100.0)	していない	している	無回答
	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)

合計 人(%)	MNA-A食事量の変化				
13 (100.0)	著しい食事量の減少	中等度の食事量の減少	食事量の減少なし	非該当	無回答
	0 (0.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計 人(%)	MNA-B体重の変化				
13 (100.0)	3kg以上の減少	わからない	1~3kgの減少	体重減少なし	非該当
	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	9 (69.2)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-C自力歩行の程度			
13 (100.0)	寝たきりまたは車椅子を常時使用	ベッドや車椅子を離れられるが歩いて外出はでき	自由に歩いて外出できる	非該当
	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (92.3)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-D精神的ストレスや急性疾患の経験		
13 (100.0)	はい	いいえ	非該当
	0 (0.0)	12 (92.3)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-E神経・精神的問題の有無			
13 (100.0)	強度認知症またはうつ状態	中程度の認知症	精神問題なし	非該当
	0 (0.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-F BMI				
13 (100.0)	BMIが19未満	BMIが19以上、21未満	BMIが21以上、23未満	BMIが23以上	非該当
	5 (38.5)	1 (7.7)	2 (15.4)	4 (30.8)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-G自立した生活		
13 (100.0)	はい	いいえ	非該当
	5 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計 人(%)	MNA-H 1日に3種類以上の処方薬を服用		
13 (100.0)	はい	いいえ	非該当
	1 (7.7)	4 (30.8)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-I押して痛いところ、皮膚潰瘍がある		
13 (100.0)	はい	いいえ	非該当
	5 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計 人(%)	MNA-J 1日の食事回数			
13 (100.0)	1回	2回	3回	非該当
	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-Kたんぱく質の摂取			
13 (100.0)	はい、0~1つ	はい、2つ	はい、3つ	非該当
	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	0 (0.0)

合計 人(%)	MNA-L果物・野菜の摂取		
13 (100.0)	いいえ	はい	非該当
	0 (0.0)	5 (38.5)	0 (0.0)

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計	MNA-M 1日の水分量				
人(%)	コップ3杯未満	3杯以上5杯未満	5杯以上	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	3 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	MNA-N 1日の食事の状況				
人(%)	介護なしでは食事不可能	多少困難ではあるが自力で食事可能	問題なく自力で食事可能	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	MNA-O 栄養状態の自己評価				
人(%)	自分は低栄養だと思ふ	わからない	問題ないと思ふ	非該当	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	4 (30.8)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	MNA-P 同年齢の人と比べての自分の健康状態					
人(%)	良くない	わからない	同じ	良い	非該当	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	MNA-Q 上腕の中央の周囲長				
人(%)	21cm未満	21cm以上、22cm未満	22cm以上	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	3 (38.5)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	MNA-R ふくらはぎの周長			
人(%)	31cm未満	31cm以上	非該当	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	【順序変数】MNA 低栄養状態指標スコア			
人(%)	低栄養のおそれあり	低栄養	非該当	無回答
13 (100.0)	3 (38.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	8 (61.5)

合計	【名義変数】Q21 咬合接触:左側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q22 咬合接触:左側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q23 咬合接触:右側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q24 咬合接触:右側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q25 咬合接触:前歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q26 動揺度:上顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	4 (30.8)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q27 動揺度:上顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	5 (38.5)	4 (30.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【順序変数】Q28 動揺度:上顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q29 動揺度:下顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (46.2)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q30 動揺度:下顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	8 (61.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q31 動揺度:下顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	5 (38.5)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q32 口腔清掃状態					
人(%)	プラークが全くない	探針でプラークが認められる	少量~中程度のプラークが認められる	多量のプラークが付着している	無歯顎	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	5 (28.5)	2 (15.4)	4 (30.8)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q33 口腔ケア支援の必要性		
人(%)	いいえ	はい	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q34-1 上顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	8 (61.5)	3 (23.1)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q34-2 上顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	11 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q35-1 下顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	6 (46.2)	5 (28.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q35-2 下顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	11 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q36-1 粘膜の保湿状態の測定時間		
人(%)	午前	午後	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	6 (46.2)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q36-2 最終水分摂取時間		
人(%)	午前	午後	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	3 (23.1)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q40 口腔乾燥の臨床診断				
人(%)	0度(正常)	1度(軽度)	2度(中程度)	3度(重度)	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	7 (53.8)	4 (30.8)	1 (7.7)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q42 鼻呼吸		
人(%)	基本的にしている	基本的にしていない	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	1 (7.7)

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【名義変数】Q43 口呼吸		
人(%)	基本的にしている	基本的にしていない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	12 (92.3)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q44 日常生活での開口状況		
人(%)	基本的に開いている	基本的に閉じている	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	12 (92.3)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q45 口が乾く感じの有無				
人(%)	いつも	ときどき	あまりない	全くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	1 (7.7)	8 (61.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q46 飲み込みにくい感じの有無				
人(%)	いつも	ときどき	あまりない	全くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	11 (84.6)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q47 経口摂取			
人(%)	全て経口摂取	非経口摂取	一部経口摂取	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q48 主食の食内容				
人(%)	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q49 副菜の食内容				
人(%)	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
13 (100.0)	12 (92.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】Q50 非経口摂取の手段				
人(%)	経口摂取のみ	PEG(胃ろう)	NG(経鼻経管栄養)	IVH(静脈内栄養)	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)

合計	【名義変数】Q52 口腔清掃で使用する道具						
人(%)	歯ブラシ	歯間ブラシ	スポンジブラ	歯磨き剤	洗口剤	保湿剤	その他
13 (100.0)	11 (84.6)	6 (46.2)	1 (7.7)	3 (23.1)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q53 口腔清掃の頻度				
人(%)	日単位	週単位	行っていない	わからない	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)

合計	【名義変数】Q54 口腔清掃を行なっているタイミング					
人(%)	起床後から朝食までの間	朝食後	昼食後	夕食後	おやつ時	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	11 (84.6)	10 (76.9)	12 (92.3)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【名義変数】Q55 口腔機能向上に関する訓練の実施状況			
人(%)	はい	ときどき	いいえ	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	9 (69.2)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q55-1 行なっている口腔機能向上に関する訓練				
人(%)	唾液腺マッサージ	構音訓練	口、舌、顎などの体操	その他	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	12 (92.3)

合計	【順序変数】GOHAI-1 食べ物の種類や量を控える					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	7 (53.8)	2 (15.4)

## 施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【順序変数】GOHAI-2 食べ物をかみ切ったり、かんだりしにくい					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	3 (23.1)	5 (38.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-3 食べ物や飲み物を楽に飲み込めない					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	9 (69.2)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-4 思いどりにしゃべれない					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	8 (61.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-5 楽に食べられない					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	2 (15.4)	7 (53.8)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-6 人との関わりを控える					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	10 (76.9)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-7 口の中の見た目について、不満に思う					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	8 (61.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-8 痛みや不快感のために薬を使う					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	9 (69.2)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-9 口の中の調子の悪さが気になる					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	3 (23.1)	7 (53.8)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-10 口の中の調子が悪いせいで人目を気にする					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)	8 (61.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-11 口の中の調子が悪いせいで人前で食べられない					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	8 (61.5)	1 (7.7)

合計	【順序変数】GOHAI-12 口の中で熱いもの、冷たい物、甘いものがしみる					
人(%)	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-8 1 過去1ヶ月間の健康状態						
人(%)	最高に良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない	全然良くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	8 (61.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-8 2 過去1ヶ月間に体を使う日常活動の妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	体を使う日常活動ができなかった	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-8 3 過去1ヶ月間のいつもの仕事の妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	いつもの仕事ができなかった	無回答
13 (100.0)	8 (61.5)	1 (7.7)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

施設D 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【順序変数】SF-8 過去1ヶ月間の体の痛み						
人(%)	全然なかった	かすかな痛み	軽い痛み	中くらいの痛み	強い痛み	非常に激しい痛み	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	

合計	【順序変数】SF-5 過去1ヶ月間の元気さ					
人(%)	非常に元気があった	かなり元気があった	少し元気があった	わずかに元気があった	全然元気がなかった	無回答
13 (100.0)	3 (23.1)	7 (53.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-6 過去1ヶ月間に家族や友人との付き合いの妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	つきあいができなかった	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-7 過去1ヶ月間の心理的な問題					
人(%)	全然悩まされなかった	わずかに悩まされた	少し悩まされた	かなり悩まされた	非常に悩まされた	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計	【順序変数】SF-8 過去1ヶ月間に日常行う活動の妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	日常行う活動ができなかった	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

Q4-1 年齢

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	81.1	82.5	6.6	67.0	87.0

Q4-2 死亡年齢

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1	12	70.0	70.0		70.0	70.0

Q6 体重

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	49.5	49.1	9.4	36.5	72.0

Q7 身長

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	153.6	154.5	7.1	140.0	163.0

Q8 血清アルブミン値

有効数	欠損値
0	13

Q18-2 1日あたりの平均喫煙本数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1	12	12.5	12.5		12.5	12.5

Q18-3 喫煙期間(年)

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1	12	48.0	48.0		48.0	48.0

Q19 上顎歯数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	5.7	7.5	4.6	0.0	13.0

Q20 下顎歯数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	4.8	3.5	5.0	0.0	12.0

施設D 外来患者調査結果 対象:13人

Q37-1 唾液湿潤度検査:舌上10秒法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	2.9	1.5	2.6	1.0	8.0

Q37-2 唾液湿潤度検査:舌下10秒法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	7.6	9.0	4.7	1.0	14.0

Q38-1 口腔水分計:舌上

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	28.6	28.7	3.2	19.5	31.7

Q38-2 口腔水分計:頬粘膜

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	28.5	30.2	4.3	20.8	32.8

Q39 ワッテ法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3

Q41-1 反復唾液嚥下テスト:回数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
11	2	3.2	3.0	0.9	2.0	5.0

Q41-2 反復唾液嚥下テスト:3回までの積算時間

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
8	5	23.8	26.5	5.4	14.0	30.0

Q51 一日の水分量

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	1516.7	1500.0	348.6	1000.0	2000.0

Q53 口腔清掃の頻度:日単位(合算)

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	2.7	3.0	1.0	0.0	4.0

MNA-合計スクリーニングポイント

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
12	1	12.2	12.5	1.3	10.0	14.0

MNA-評価値小計

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
5	8	14.1	14.0	1.7	12.0	16.0

MNA-総合評価値

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
5	8	24.9	25.0	1.5	23.0	27.0

## 施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【名義変数】Q3性別		
	男性	女性	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	11 (84.6)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q4現在の状態(生存/死亡)		
	生存	死亡	無回答
13 (100.0)	11 (84.6)	2 (15.4)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q5現在の状態						
	自立	要支援	要介護	入院中	その他	不明	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	0 (0.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)

合計 人(%)	【名義変数】Q5-2 H22年度調査時と現在状況との変化			
	なし	あり	不明	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	2 (15.4)	1 (7.7)	4 (30.8)

合計 人(%)	【名義変数】Q9認知症の有無		
	あり	なし	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	3 (23.1)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度						
	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
13 (100.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度	
	不明	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	【順序変数】Q11心筋梗塞の既往		
	既往あり	既往なし	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】Q12脳血管疾患の既往			
	既往ありで、後遺症あり	既往ありで、後遺症なし	既往なし	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q13喘息などの呼吸器疾患の既往		
	あり	なし	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	9 (69.2)	4 (30.8)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無							
	高血圧症	糖尿病	うつ病	統合失調症	心不全	狭心症既往あり	パーキンソン病	
13 (100.0)	5 (38.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計 人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無				
	骨粗鬆症	緑内障	白内障	その他	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-1過去1年以内の肺炎の有無		
	あり	なし	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	10 (76.9)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q15-2肺炎による入院の有無		
	あり	なし	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	10 (76.9)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q16服薬状況		
	あり	なし	無回答
13 (100.0)	5 (38.5)	6 (46.2)	2 (15.4)

## 施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【順序変数】Q17就寝中の開口			
	基本的に開いている	基本的に閉じている	わからない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	6 (46.2)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q18-1喫煙状況		
	していない	している	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計 人(%)	MNA-A食事量の変化				
	3kg以上の減少	中等度の食事量の減少	食事量の減少なし	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	6 (46.2)	1 (7.7)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-B体重の変化					
	3kg以上の減少	わからない	1~3kgの減少	体重減少なし	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	7 (53.8)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-C自力歩行の程度				
	寝たきりまたは車椅子を常時使用	ベッドや車椅子を離れられるが歩いて外出はでき	自由に歩いて外出できる	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-D精神的ストレスや急性疾患の経験			
	はい	いいえ	非該当	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	6 (46.2)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-E神経・精神的問題の有無				
	強度認知症またはうつ状態	中程度の認知症	精神問題なし	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-F BMI					
	BMIが19未満	BMIが19以上、21未満	BMIが21以上、23未満	BMIが23以上	非該当	無回答
13 (100.0)	4 (30.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	2 (15.4)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	MNA-G自立した生活			
	はい	いいえ	非該当	無回答
13 (100.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	MNA-H 1日に3種類以上の処方薬を服用			
	はい	いいえ	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	MNA-I押して痛いところ、皮膚潰瘍がある			
	はい	いいえ	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	MNA-J 1日の食事回数				
	1回	2回	3回	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	MNA-Kたんぱく質の摂取				
	はい、0~1つ	はい、2つ	はい、3つ	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計 人(%)	MNA-L果物・野菜の摂取			
	いいえ	はい	非該当	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	10 (76.9)

施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計	MNA-M 1日の水分量					
人(%)	コップ3杯未満	3杯以上5杯未満	5杯以上	非該当	無回答	
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)	

合計	MNA-N 1日の食事の状況					
人(%)	介護なしでは食事不可能	多少困難ではあるが自力で食事可能	問題なく自力で食事可能	非該当	無回答	
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	10 (76.9)	

合計	MNA-O 栄養状態の自己評価					
人(%)	自分は低栄養だと思ふ	わからない	問題ないと思ふ	非該当	無回答	
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (15.4)	0 (0.0)	10 (76.9)	

合計	MNA-P 同年齢の人と比べての自分の健康状態					
人(%)	良くない	わからない	同じ	良い	非該当	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計	MNA-Q 上腕の中央の周囲長					
人(%)	21cm未満	21cm以上、22cm未満	22cm以上	非該当	無回答	
13 (100.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (76.9)	

合計	MNA-R ふくらはぎの周囲長				
人(%)	31cm未満	31cm以上	非該当	無回答	
13 (100.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)	

合計	【順序変数】MNA 低栄養状態指標スコア			
人(%)	低栄養のおそれあり	低栄養	非該当	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	10 (76.9)

合計	【名義変数】Q21 咬合接触:左側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q22 咬合接触:左側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	3 (23.1)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q23 咬合接触:右側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	8 (61.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q24 咬合接触:右側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	5 (38.5)	5 (38.5)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q25 咬合接触:前歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q26 動揺度:上顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	3 (23.1)	7 (53.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q27 動揺度:上顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	3 (23.1)	7 (53.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【順序変数】Q28 動揺度:上顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q29 動揺度:下顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q30 動揺度:下顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	3 (23.1)	6 (46.2)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q31 動揺度:下顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q32 口腔清掃状態					
人(%)	プラークが全くない	探針でプラークが認められる	少量~中程度のプラークが認められる	多量のプラークが付着している	無歯顎	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	4 (30.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q33 口腔ケア支援の必要性		
人(%)	いいえ	はい	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	8 (61.5)	4 (30.8)

合計	【順序変数】Q34-1 上顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	5 (38.5)	5 (38.5)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q34-2 上顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
13 (100.0)	5 (38.5)	4 (30.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q35-1 下顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	6 (46.2)	4 (30.8)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q35-2 下顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
13 (100.0)	6 (46.2)	3 (23.1)	1 (7.7)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q36-1 粘膜の保湿状態の測定時間		
人(%)	午前	午後	無回答
13 (100.0)	4 (30.8)	6 (46.2)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q36-2 最終水分摂取時間		
人(%)	午前	午後	無回答
13 (100.0)	4 (30.8)	6 (46.2)	3 (23.1)

合計	【順序変数】Q40 口腔乾燥の臨床診断				
人(%)	0度(正常)	1度(軽度)	2度(中程度)	3度(重度)	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	6 (46.2)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計	【名義変数】Q42 鼻呼吸		
人(%)	基本的にしていない	基本的にしていない	無回答
13 (100.0)	7 (53.8)	3 (23.1)	3 (23.1)



## 施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【名義変数】Q43 口呼吸		
	基本的にしている	基本的にしていない	無回答
13 (100.0)	4 (30.8)	6 (46.2)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q44 日常生活での開口状況			
	基本的に開いている	基本的に閉じている	不明	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	6 (46.2)	2 (15.4)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】Q45 口が乾く感じの有無				
	いつも	ときどき	あまりない	全くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	3 (23.1)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】Q46 飲み込みにくい感じの有無				
	いつも	ときどき	あまりない	全くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	5 (38.5)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】Q47 経口摂取			
	全て経口摂取	非経口摂取	一部経口摂取	無回答
13 (100.0)	9 (69.2)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】Q48 主食の食内容				
	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
13 (100.0)	8 (61.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】Q49 副菜の食内容				
	普通	軟食	流動食	非経口摂取	無回答
13 (100.0)	8 (61.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】Q50 非経口摂取の手段				
	経口摂取のみ	PEG(胃ろう)	NG(経鼻経管栄養)	IVH(静脈内栄養)	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q52 口腔清掃で使用する道具						
	歯ブラシ	歯間ブラシ	スポンジブラ	歯磨き剤	洗口剤	保湿剤	その他
13 (100.0)	9 (69.2)	7 (53.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)

合計 人(%)	【名義変数】Q53 口腔清掃の頻度				
	日単位	週単位	行っていない	わからない	無回答
13 (100.0)	10 (76.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)

合計 人(%)	【名義変数】Q54 口腔清掃を行なっているタイミング						
	起床後から朝食までの間	朝食後	昼食後	夕食後	おやつ時	無回答	
13 (100.0)	1 (7.7)	6 (46.2)	4 (30.8)	9 (69.2)	0 (0.0)	3 (23.1)	

合計 人(%)	【名義変数】Q55 口腔機能向上に関する訓練の実施状況			
	はい	ときどき	いいえ	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (69.2)	4 (30.8)

合計 人(%)	【名義変数】Q55-1 行なっている口腔機能向上に関する訓練				
	唾液腺マッサージ	構音訓練	口、舌、顎などの体操	その他	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-1 食べ物の種類や量を控える				
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	3 (23.1)	3 (23.1)	5 (38.5)

## 施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-2 食べ物をかみ切ったり、かんだりしにくい					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	0 (0.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-3 食べ物や飲み物を楽に飲み込めない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	3 (23.1)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-4 思いどろりにしゃべれない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	2 (15.4)	1 (7.7)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-5 楽に食べられない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	3 (23.1)	1 (7.7)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-6 人との関わりを控える					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	1 (7.7)	3 (23.1)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-7 口の中の見え目について、不満に思う					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	3 (23.1)	1 (7.7)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-8 痛みや不快感のために薬を使う					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	4 (30.8)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-9 口の中の調子の悪さが気になる					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	4 (30.8)	3 (23.1)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-10 口の中の調子が悪いせいで人目を気にする					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (30.8)	4 (30.8)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-11 口の中の調子が悪いせいで人前で食べられない					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	4 (30.8)	1 (7.7)	3 (23.1)

合計 人(%)	【順序変数】GOHAI-12 口の中で熱いもの、冷たい物、甘いものがしみる					
	いつもそうだった	よくあった	時々あった	めったになかった	まったくなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (46.2)	1 (7.7)	1 (7.7)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 1 過去1ヶ月間の健康状態						
	最高に良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない	全然良くない	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (46.2)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 2 過去1ヶ月間に体を使う日常活動の妨げ					
	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	体を使う日常活動ができなかった	無回答
13 (100.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	4 (30.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計 人(%)	【順序変数】SF-8 3 過去1ヶ月間のいつもの仕事の妨げ					
	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	いつもの仕事ができなかった	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	5 (38.5)

施設J 外来患者調査結果 対象:13人

合計	【順序変数】SF-8 4 過去1ヶ月間の体の痛み						
人(%)	全然なかった	かすかな痛み	軽い痛み	中くらいの痛み	強い痛み	非常に激しい痛み	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	2 (15.4)	4 (30.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計	【順序変数】SF-8 5 過去1ヶ月間の元気さ					
人(%)	非常に元気があった	かなり元気があった	少し元気があった	わずかに元気があった	全然元気がなかった	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計	【順序変数】SF-8 6 過去1ヶ月間に家族や友人との付き合いの妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	つきあいができなかった	無回答
13 (100.0)	2 (15.4)	1 (7.7)	4 (30.8)	1 (7.7)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計	【順序変数】SF-8 7 過去1ヶ月間の心理的な問題					
人(%)	全然悩まされなかった	わずかに悩まされた	少し悩まされた	かなり悩まされた	非常に悩まされた	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	5 (38.5)	1 (7.7)	0 (0.0)	5 (38.5)

合計	【順序変数】SF-8 8 過去1ヶ月間に日常行う活動の妨げ					
人(%)	全然妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	日常行う活動ができなかった	無回答
13 (100.0)	1 (7.7)	3 (23.1)	2 (15.4)	2 (15.4)	0 (0.0)	5 (38.5)

Q4-1 年齢

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
11	2	74.0	75.0	4.3	67.0	81.0

Q4-2 死亡年齢

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
2	11	78.0	78.0	5.7	74.0	82.0

Q6 体重

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	48.5	45.2	10.2	34.1	64.3

Q7 身長

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	155.2	151.5	7.0	148.0	169.0

Q8 血清アルブミン値

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
9	4	4.4	4.4	0.4	3.7	4.9

Q18-2 1日あたりの平均喫煙本数

有効数	欠損値
0	13

Q18-3 喫煙期間(年)

有効数	欠損値
0	13

Q19 上顎歯数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	11.3	11.5	2.3	8.0	14.0

Q20 下顎歯数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	10.7	12.0	3.4	3.0	14.0

施設J 外来患者調査結果 対象:13人

Q37-1 唾液湿度検査:舌上10秒法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
9	4	4.7	4.0	0.9	4.0	6.0

Q37-2 唾液湿度検査:舌下10秒法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
9	4	3.9	4.0	0.8	3.0	5.0

Q38-1 口腔水分計:舌上

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	29.7	30.1	1.6	26.5	31.8

Q38-2 口腔水分計:頬粘膜

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	31.3	31.4	1.0	29.8	33.0

Q39 ワッテ法

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
8	5	0.4	0.4	0.1	0.3	0.4

Q41-1 反復唾液嚙下テスト:回数

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
9	4	5.0	5.0	2.5	1.0	9.0

Q41-2 反復唾液嚙下テスト:3回までの積算時間

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
8	5	20.0	18.5	8.1	8.0	29.0

Q51 一日の水分量

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
4	9	1000.0	1000.0	0.0	1000.0	1000.0

Q53 口腔清掃の頻度:日単位(合算)

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
10	3	2.0	2.0	0.8	1.0	3.0

MNA-合計スクリーニングポイント

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
8	5	11.0	11.0	2.7	6.0	14.0

MNA-評価値小計

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
3	10	11.8	11.5	1.5	10.5	13.5

MNA-総合評価値

有効数	欠損値	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値
3	10	20.2	21.5	3.2	16.5	22.5

## 施設F 外来患者調査結果 対象者:3人

合計人(%)	【名義変数】Q3性別		
	男性	女性	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q4現在の状態(生存/死亡)		
	生存	死亡	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q5現在の状態					
	自立	要支援	要介護	入院中	その他	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q5-2 H22年度調査時と現在状況との変化		
	なし	あり	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q9認知症の有無		
	あり	なし	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度						
	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q10日常生活の自立度	
	不明	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	【順序変数】Q11心筋梗塞の既往		
	既往あり	既往なし	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【順序変数】Q12脳血管疾患の既往			
	既往ありで、後遺症あり	既往ありで、後遺症なし	既往なし	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q13喘息などの呼吸器疾患の既往		
	あり	なし	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無						
	高血圧症	糖尿病	うつ病	統合失調症	心不全	狭心症既往あり	パーキンソン病
3 (100.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q14その他の疾患の有無				
	骨粗鬆症	緑内障	白内障	その他	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q15-1過去1年以内の肺炎の有無		
	あり	なし	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q15-2肺炎による入院の有無		
	あり	なし	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q16服薬状況		
	あり	なし	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)

## 施設F 外来患者調査結果 対象者:3人

合計人(%)	【順序変数】Q17就寝中の開口			
	基本的に開いている	基本的に閉じている	わからない	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	【名義変数】Q18-1喫煙状況		
	していない	している	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-A食事量の変化				
	審しい食事量の増加	中等度の食事量の減少	食事量の減少なし	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-B体重の変化					
	3kg以上の減少	わからない	1~3kgの減少	体重減少なし	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-C自力歩行の程度				
	寝たきりまたは車椅子を常時使用	ベッドや車椅子を離れられるが歩いて外出はでき	自由に歩いて外出できる	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-D精神的ストレスや急性疾患の経験			
	はい	いいえ	非該当	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-E神経・精神的問題の有無				
	強度認知症またはうつ状態	中等度の認知症	精神問題なし	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-F BMI					
	BMIが19未満	BMIが19以上、21未満	BMIが21以上、23未満	BMIが23以上	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計人(%)	MNA-G自立した生活			
	はい	いいえ	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	MNA-H 1日に3種類以上の処方薬を服用			
	はい	いいえ	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	MNA-I押して痛いところ、皮膚潰瘍がある			
	はい	いいえ	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	MNA-J 1日の食事回数				
	1回	2回	3回	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	MNA-Kたんぱく質の摂取				
	はい、0~1つ	はい、2つ	はい、3つ	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計人(%)	MNA-L果物・野菜の摂取			
	いいえ	はい	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

施設F 外来患者調査結果 対象者:3人

合計	MNA-M 1日の水分量				
人(%)	コップ3杯未満	3杯以上5杯未満	5杯以上	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	MNA-N 1日の食事の状況				
人(%)	介護なしでは食事不可能	多少困難ではあるが自力で食事可能	問題なく自力で食事可能	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	MNA-O 栄養状態の自己評価				
人(%)	自分は低栄養だと思ふ	わからない	問題ないと思う	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	MNA-P 同年齢の人と比べての自分の健康状態					
人(%)	良くない	わからない	同じ	良い	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	MNA-Q 上腕の中央の周囲長				
人(%)	21cm未満	21cm以上、22cm未満	22cm以上	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	MNA-R ふくらはぎの周長			
人(%)	31cm未満	31cm以上	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	【順序変数】MNA 低栄養状態指標スコア			
人(%)	低栄養のおそれあり	低栄養	非該当	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)

合計	【名義変数】Q21 咬合接触:左側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q22 咬合接触:左側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q23 咬合接触:右側小臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q24 咬合接触:右側大臼歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q25 咬合接触:前歯部			
人(%)	あり	なし	診査不可能	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q26 動揺度:上顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q27 動揺度:上顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

施設F 外来患者調査結果 対象者:3人

合計	【順序変数】Q28 動揺度:上顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q29 動揺度:下顎右側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q30 動揺度:下顎前歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q31 動揺度:下顎左側臼歯部					
人(%)	0度	I度	II度	III度	診査不可能	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q32 口腔清掃状態					
人(%)	プラークが全くない	探針でプラークが認められる	少量~中程度のプラークが認められる	多量のプラークが付着している	無歯顎	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q33 口腔ケア支援の必要性			
人(%)	いいえ	はい	無回答	
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	

合計	【順序変数】Q34-1 上顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q34-2 上顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q35-1 下顎:義歯の必要性			
人(%)	なし	部分床義歯が必要	全部床義歯が必要	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)

合計	【順序変数】Q35-2 下顎:義歯の装着状況				
人(%)	義歯必要なし	未装着	食事中など一部使用	一日中使用	無回答
3 (100.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q36-1 粘膜の保湿状態の測定時間		
人(%)	午前	午後	無回答
3 (100.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q36-2 最終水分摂取時間		
人(%)	午前	午後	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)

合計	【順序変数】Q40 口腔乾燥の臨床診断					
人(%)	0度(正常)	1度(軽度)	2度(中程度)	3度(重度)	測定不可能	無回答
3 (100.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)

合計	【名義変数】Q42 鼻呼吸		
人(%)	基本的に行っている	基本的に行っていない	無回答
3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)